

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	若者の若者による若者のための就業支援セミナー
事業主体 (連絡先)	松本政経塾 (松本市深志2-8-13 / TEL0263-32-2201)
事業区分	①産業・雇用
事業タイプ	ソフト
総事業費	526830円 (うち395,000円支援金)

事業内容

企業経営者や人材ビジネスを手掛ける採用する側から、今後どのような人材が必要なのか、どのような人材であれば就業したいのかニーズを汲み取り、学生自らが学んでいくことが重要。そこでキャリア教育に重点を置いて本年は学校との連携を図りながら(学校での出前講座) 昨年のプログラムを浸透させた。松本情報工科専門学校と松本中央公民館でそれぞれ開催する事が出来た。実際に受けた学生諸君や担当の先生からは「実に有意義な時間を得られた」とコメントを頂いた。



【松本情報工科専門学校の様子】

【目標・ねらい】

- 6回の講座→3回の実施
- 20名の参加→40名の実施
- 感想文から高い評価
- キャリアデザインを考える

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

中信地区の高校・大学・専門学校全てに案内を出したが要望を頂いたのは1校のみとなった。とても残念な結果だった。しかし実際に受けた頂いた学生および先生からは絶大なる評価を頂いた。中学ではキャリア教育が組み込まれているが、就職や社会を意識すべき世代では、学校サイドの活動の薄さを感じる。今回は単なる「聞く」講座から自分で自身の将来を描くキャリアデザイン講座に内容を向上させて開催した。その点でも高い評価を得られた。

※自己評価【C】

【理由】

プログラム内容は良かったが、開催が予定の半分程度となった。告知活動は広く行ったが、学校側の反応が大変少なかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

政経塾に通う志高い学生の話では、ローカルになればなるほど「仕事がない」「会社がない」と言う。そこで地域の活力のためにも、学生が自ら起業し、地域を良くする組織(カンパニー)を創出し、新しく雇用をつくることまで、目指した活動を進めてみたい。そして、そのような人財が近く「地域を元気に・活力あるものに」変えていくものと信じる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある